



2016年がスタートしました。暖冬といいながら寒波が押し寄せ、九州・山口では水道管の凍結・破損による断水で市民生活に大きな打撃を受けました。自然の厳しさを感じさせられました。今年はどうなるのでしょうか。

武井たか子を支える会（生き生き政治ネット）では、今年も暮らしと政治をつなげるために、学習会の開催やさまざまな情報発信を行っていきたくと考えています。2016年もよろしくお願ひします。

昨年は統一地方選挙の年でした。今年7月に参議院選挙が予定されています。この選挙で自民党が圧勝すれば、改憲へと大きく舵が切られます。憲法9条を守る正念場の選挙となります。さて、自民党憲法改正草案では災害などの緊急時に対応するため『緊急事態条項』を盛り込む必要があるとしています。ところが、緊急事態宣言は時の内閣の判断にゆだねられ、ひとたび発動されれば、私たち国民の基本的な人権を過度に抑制するという極めて危険性の高いものです。そうなれば、権力の暴走を止めるはずの憲法が機能せず、独裁政治にもなりかねません。

安倍政権は、「アベノミクスだ、けいざい、経済」と唱える一方で、油断ならない方向に向かっていきます。

さて、2016年第一回の“政治カフェ”は、「立憲主義をとりもどそう！参議院選挙」と題して、「えひめ勝手連2016」のお話を伺います。ともに学んで行動しましょう。

“政治カフェ” ～立憲主義をとりもどそう！参議院選挙～

「えひめ勝手連2016」の活動に参加しませんか。

と き：2016年3月12日（土）13:00～15:00

と ころ：武井たか子を支える会（生き生き政治ネット）事務所



新しいカタチの市民運動「えひめ勝手連2016」から、呼びかけます。

安全保障関連法、通称・戦争法が成立した国会運営を、皆さんはどうご覧になりましたか？

突然降って湧いたように行われた国政選挙、そして議席配分にもものを言わせて出来レースのごとく成立する法案を見るにつけ、私は、このままでは今後さらに市民が望まぬ方向に展開するであろう国会運営と、それによってもたらされる私たちの国の景色に、言いようのない不気味さ、怖さを感じるのです。

いったいこの国はどこへ向かおうと、いや、向かわされようとしているのでしょうか。

政治がどこか遠くの高みから降りかかってくるものではなく、市民である私たちひとりひとりの傍らにあり、共に支え醸成してゆくのが民主主義ならば、私たちは今、それを失いかけています。

ではそれを取り戻すためにいったい何ができるのでしょうか。

「政党に働きかけて共闘をよびかける？統一候補の擁立を促す？政治活動を支える？私たちにそんなことできる？」「どうやらできそうだよ！そのためのチームを作ろうよ！」

それぞれのスタンスで懸命に考えている、主婦、サラリーマン、研究者、経営者、アーティスト、政治家など、肩書きを超え集合した市民が、この夏の国政選挙を見据えて手を携えました。それが「えひめ勝手連2016」です。

この活動に多くの市民が賛同し、共に大きなうねりを作るならば、必ずこの国の景色は変わります。

「えひめ勝手連2016」は、皆さんの参加を待っています。

憲法の解釈を捻じ曲げ、議会のルールを無視して「戦争法」を成立させ、その後も私たち国民への説明責任をまるで果たさず、さらに堂々と憲法改正を歌い始めた安倍内閣に、私たちの、とりわけ若者や子どもたちの未来を託すわけにはいきません。

えひめ勝手連2016 共同代表 安田志ほ

「子ども食堂」がほしい・・・

親の仕事や病気などの事情で、子どもたちだけで食事を取っているという家庭のために「子ども食堂」がほしいなと思っていたので、1月11日、豊島区で開催された「子ども食堂サミット2016」に参加してきました。

第1部・基調講演は大阪市西成区で長年子どもの人権擁護に取り組む「子どもの里」理事長荘保共子さんによる「地域とともに、こどもに寄り添う。35年の実践から～食の居場所と愛情と」というお話でした。昨年夏「子どもの里」を見学させていただいたので、その場面も思い浮かび、しっかりと地域に根ざした活動に改めて頭が下がりました。「子どもの権利を保障する」という原点が揺るがない取り組みになっていると思いました。

第2部・「子ども食堂のはじめ方。2015年にオープンした私たちの場合」では、始めたから見てきたことがあり、見えてきたことに向き合っていく、形や関わる人々は異なっても「いっしょに食べる」ことを通して、広がるつながりがあると思いました。松山でも発足に向けた準備会が動き始めています。新たな子どもを支える地域づくりとして市内に広がるといいなあとと思います。関心のある方、ぜひお声かけ下さい。 報告 武井

《インフォメーション》 参加しませんか？



◎小林節講演会（慶応義塾大学・名誉教授、弁護士）

とき：2016年2月17日（水）18:30～20:30 ところ：愛媛大学・南加記念ホール

テーマ：安保法制の成立過程と廃止の展望

主催：安保法制（戦争法）の廃止を求める愛媛の会

◎第2弾 座間宮ガレイ@全国ツアースタート #激おこ！衆・参選W勉強会 i n 愛媛

とき：2016年3月1日（火）19:00～ 会場：和光会館中ホール

昨年末、座間宮ガレイさんを招いた勉強会后、無党派市民が安保法制を廃止するために結成した「えひめ勝手連2016」が勉強会第2弾を開催。衆参議院の与党議席配分の3分の2以上を防ぐために市民の力を結集しよう。

主催：えひめ勝手連2016

◎映画「日本と原発」上映会

原子力の平和利用の名の下、原子力村という強固な利権集団が出来上がり、国策として地震大国の島に55基もの原発を作り上げた問題の背景を深く掘り下げた、必見の映画です。

「もう観たよ」という方もぜひ。何度観ても気づかされます。

とき：2月20日（土）14:00～ ところ：コムズ3F第2会議室

主催：愛媛有機農産生協・松山地区運営委員会

◎ドキュメンタリー映画上映 はての島のまつりごと

穏やかな時間が流れていた沖縄の離島与那国島に、突如浮上した自衛隊基地誘致。人口約1500人の島に150人規模の沿岸監視部隊とレーダー施設を配備するという話となり、島の人々の意見は賛成と反対に二分される。地域の分断、家族の分断と小さな島ならではの問題が浮き彫りとなる。

とき：2016年2月21日（日）14:00～ ところ：愛媛県美術館講堂 入場料1000円

主催：「はての島のまつりごと」を観る会



◎「伊方原発再稼働を許さない3・11集会」

伊方原発を再稼働させてはなりません！ いっしょに歩きましょう。思いを伝えましょう。

2016年3月11日（金）18:00～19:30 市駅前・坊ちゃん広場集合

18:30からでもスタートし、一番町NTT西で流れ解散。それぞれプラカードなどご準備下さい。

主催：伊方原発をとめる会